

「もく牛」「わたしが作ったの。ステキでしょ」
(裏表紙に関連記事)



表紙に使用している画像は、小川和紙の「透かし入り和紙（青海波）」です。青海波とは半円形を同心円状に重ねた波形の模様のことです、伝統的な和柄の一つです。また、和紙に合わせてあしらつた2色は、紺桔梗と深緋。イメージしたのは議会の「冷静と情熱」。紙面から感じとつていただけます。

P.2

議員の
聞く×つなぐ

可燃ごみ処理

5 町村で
再スタート

P.6

町民の願いを
国・県へ

意見書 2 件を提出



P.14

わたしのヒヒコト
町民の声
「聞きます×つなぎます」

一般質問を読んで、気になっていたことがよく分かりました。
加藤友良さん

子供たちが
「また小川町に住みたいな」と思ってくれたら、何よりです。
柏俣由希子さん

P.7

13の視点
一般質問
議員のつぶやきにも注目！

検討委員会の報告 将来に向けた基本的な考え方



考え方られる方法は2つ

新たに 処理施設を建設

留意点

- ・高効率でエネルギー回収が可能な施設
- ・より優位な交付金を受けるには広域連携が必要
- ・焼却施設、収集運搬等による温室効果ガスの検証
- ・新たな建設候補地の選定など

民間処理業者 に全面委託

留意点

- ・ごみの適正処理は行政の責務
- ・委託先の安定性や継続性

決定までは相当な年数を要する

△ ちょっと待って！ その間のごみ処理はどうするの？ △

もともと現焼却炉は
埼玉中部資源循環組合が
稼働するまでの延命措置

・更新には莫大な費用
・環境負荷
・住民サービスへの影響を考慮

区分	現施設の継続		民間委託A社		民間委託B社	
	内 容	評 価	内 容	評 価	内 容	評 価
環境負荷	・CO ₂ 発生 ・発電設備なし	△	・CO ₂ 低環境負荷型 ・発電設備あり	○	・CO ₂ 発生 ・発電設備なし	△
住民サービス（影響）	分別方法は 従来どおり	◎	分別方法変更の 可能性あり	○	分別方法は 従来どおり	◎
コスト	基準値	△	▲約11.7億円	○	▲約1.3億円	○
継続性（安定性）	コストをかければ 継続可能（10年間）	○	契約可能 (10年間)	○	単年度契約のみ	△

注) コストは現施設の継続を基準とした場合の10年間の比較

現状の
まとめ

将来の可燃ごみ処理は、新施設の建設か民間委託の両方の可能性を引き続き検討していくことになります。それまでのごみ処理は、民間へ委託する考えが濃厚です。

私たちに
できること



行政
環境教育
の推進

町民
ごみの減量化と
分別化の徹底

議会
行政→町民
正しく伝えること



施設移転

風向きによっては臭いも…
それが、一時的に別の施設での焼却になる予定？ とにかく
早急に施設移転をしてほしい。
鈴木秀尚さん（東小川6丁目）

日頃から

業務上でのデータ保存、文書の作成等は、できるだけペーパーレス
を心がけています。
関根康彦さん（幸町）

平成27年4月
埼玉中部資源循環組合
に参加
焼却炉の老朽化→設備更新には
莫大な費用→広域化により解消へ

令和2年3月
埼玉中部資源循環組合
解散

令和2年4月
元の枠組みで再スタート
9市町村から5町村へ

令和2年8月12日
可燃ごみ処理あり方
検討委員会を設立
メンバーは自治体代表・住民代表・有識者による全5人（*参照）



知る・考える
巻頭特集

可燃ごみ
処理施設

新たな 検討 始まる！



「埼玉中部資源循環組合」の解散により、
「小川地区衛生組合」の枠組みで再スタート。
将来に向けた可燃ごみ処理のあり方、現在までの状況をまとめました。

始まったばかりの新たな議論、
一緒に考えていきましょう。



八和田学童クラブのクリスマス会の一コマ。令和3年度から指定管理者が変更になり、新たなサービスが期待されます。

Q 屋上外壁等の改修工事が計画されているが、建物の状況は。築40年以上経過し、屋上からは雨漏りが発生し、外壁はひび割れの状況です。改修に向けた設計委託を行います。

小川小学校

八和田学童クラブ

Q 今回、ICTを活用した独自の取組を行う事業者が指定管理の選定を受けた。今まで学童で行つてきた稻作など地域との連携事業、雇用の問題などの引き継ぎはどのように進めていくのか。

健康ウォーキング

Q 大幅な補正増となつたが、どのような状況なのか。

A 事業開始が7月からで、昨

Q 当初の契約では3520万円の工事費が、5391万円に増額した理由は。追加工事費の総額は1871万円で、岩盤対応に約650万円、浄化槽対応に約580万円、アスベストの処理で約80万円等です。岩盤があつたこと、また浄化槽を確認する図面がなく、設計当初に見込むことができませんでした。

人口減少に対応した公共施設の在り方

思い出いつぱい旧中央公民館の解体

議員が質した
聞いてわかった

私たちの町、
どうなる?
どうする?

Pick up!
小川町民なら
知つて
おきたい!

2 項目

洪水ハザードマップ
一級河川 5 河川

12月定例会(11月30日～12月10日の11日間)では、旧中央公民館の解体工事増額等の補正予算、埼玉伝統工芸会館の指定管理委託、条例制定など23議案(うち議員提出議案2件、委員会提出議案1件)をすべて原案のとおり議決しました。また請願1件の審査を行い、採択となりました。

令和2年
12月定例会



※12月定例会分は2月末頃から見られます

Mini Interview
聞く×口伝ぐ
オガワマチのこと・ギカイのこと
「一緒に見よう、考えよう」

Vol.13
コロナ禍での
あなたの
ストレス解消法は?

Q 学校統合による町財政への影響はあるのか。町の財政にとつては、学校の維持管理費全体における老朽化した校舎の改修や建て替えによる経費が抑えられます。

A 公共浄化槽の使用料を合併浄化槽の維持管理料と比較すると若干高くなります。個々のお宅によって一律ではありませんが、平均では同等もしくは少し高くなると考えています。

Q 該当地域内の多くの住宅には、既に合併処理浄化槽が設置されている。現在の管理料等と比較をした場合、年間の費用はどういうに変わるのか。

A 新しく選定された事業者ですので、教育委員会が積極的に間に入り、令和3年度のスタートに向け円滑に事業が進めていくよう関わっています。

Q 公共浄化槽の使用料を合併浄化槽の維持管理料と比較すると若干高くなります。個々のお宅によって一律ではありませんが、平均では同等もしくは少し高くなると考えています。

A 腰越南団地・角山八幡北団地の入居者退去に伴い、解体工事を予定しています。空き家の状況です。

年度同時期と比べると6%～20%の増加でした。10月においては、埼玉県コバトンマイレージ事業参加者の36%の方が月20日以上8000歩達成している状況です。

町営住宅

洪水ハザードマップ

Q どの町営住宅で、どんな工事を行うのか。緊急性はあるのか。

A 腰越南団地・角山八幡北団地の入居者退去に伴い、解体工事を予定しています。空き家の状況です。

Q どの地域で、どんな工事を行うのか。緊急性はあるのか。

A 县管理の5河川(櫻川・兜川・館川・市野川・新川)について、水害リスク情報図により洪水等被害の想定が明らかになりました。1万5000部を印刷し、戸配布を予定しています。

Q どのようなマップなのか。

A 詳細と周知方法は、県管理の5河川(櫻川・兜川・館川・市野川・新川)について、水害リスク情報図により洪水等被害の想定が明らかになりました。1万5000部を印刷し、戸配布を予定しています。

まま放置することは、衛生面、防犯面、防災面において問題が生じます。

ICT…「情報通信技術」の略称。IT(情報技術)にコミュニケーションの要素を含めたもの。身近な例では、SNS上でのやり取りやメールでのコミュニケーションなど。

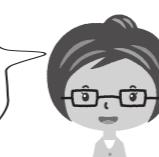
公共浄化槽等整備推進事業…整備対象区域内において、浄化槽の設置を希望する方に対し、町が主体となつて個人住宅の敷地内に公共浄化槽を設置し、使用料をいただき、町が維持管理を行っていく事業。

Mini Interview
P.7へづきます!

清酒十四代をぶら下げる友人宅を訪問し、昔話と思い出話で盛り上がる。(S・Kさん 66歳)



1日おきのネギむきと、午後のロードショーを楽しみに生きています。(S・Yさん 65歳)



Vol.13
コロナ禍での
あなたの
ストレス解消法は?

聞く×口伝ぐ
オガワマチのこと・ギカイのこと
「一緒に見よう、考えよう」



小川町議会だよりは

見出しにコダワル！

内容が一目でわかり、記事を読みたくなる見出しをつけます。

Q 拠け道として、住宅地の生
活道路に進入していいのか。
A 防災地域支援課長 高齢者
や子供たちの安全確保は極めて
重要であり、県や警察などの機
関と対応していきたいと考えて
います。

安心・安全で移動の喜びを実感できるまちに・・・
割や責任に変化は。**Q** 新駅開業によって、町の役
にぎわい創出課長 交通渋
滞解消に向けた企業の対策の一
つとして、新駅が開設されたと
考えています。
また、「交通渋滞対策会議」
を埼玉県・ホンダ・小川町・寄
居町で組織して、渋滞解消の課
題や事業について協議し、本田
小川線バイパス、環状1号線の
早期開通に向けた努力をしてい
ます。

コロナ禍でもあり、母子を孤独にさせないで…

Q 呉童福祉法等改正法が成立し、2022年度までに全市町村に虐待相談の拠点として、子ども家庭総合支援拠点の設置が盛り込まれているが、進捗は。

A 子育て支援課長 支援拠点は、ソーシャルワークの機能を担います。今後、他自治体の状況や、子育て世代包括支援センターとの連携等を考慮し、研究していくます。

Q 虐待発生時、迅速・的確な対応をするには、専門職を増員

様々な問題も子育て支援課全体で取り組んでいます。

家庭総合支援拠点の進捗は答弁 令和4年度設置に向け研究する

 定員管理…持続可能な財政運営と安定した行政サービスの提供を図るため、職員数を適正に管理すること。

Mini Interview

「断捨離」と「読書」です。
ステイホームのお陰で
ブラッシュアップです！
(N・Iさん 66歳)

Q 学校再編等審議会から受けた短期再編計画に係る答申では通学方法について「バス利用の負担は全額公費で賄うこと・保護者負担にならないようにする」となっていたが、実際の計画は一世帯当たり月額1000円の「受益者負担」を課すものとなつた。その経緯・背景は。

A 学校教育課長 現在、町内には自力や保護者の協力によって、より遠方から登校している児童がいます。このような現状の中で、スクールバスを利用する児童と利用しない児童間の公平性を総合的に判断し、「受益者負担」を求める通学方法の構築が必要と考えました。

学校再編

通学方法への 保護者負担は 答弁 公平性の観点か ら受益者負担を求める

般質問

一般質問とは、議員が町の現在の施策、将来の考え方や説明を町長などに求め、町民のための適切な町政運営を行つてあるかチェックするものです。

が、おおむね年額90億円の財政規模にあつて、今収入を「当て」にする必要は生じるのか。

A 学校教育課長ほか スクールバスの利用に係る保護者の一部負担金は、あくまで先の受益者負担の考え方によるものです。その収入を行政的に期待しているものとは捉えていません。

小川町のすばらしい自然を利用すべきでは…

Q 嵐山町のバーベキュー場とキャンプ場はにぎわっているが、収益を把握しているか。

A にぎわい創出課長 平成29年度約8万5000人、令和元年度約7万3000人の来場者で、それぞれ約5300万円と約4000万円の収益です。

Q 小川町にもバーベキュー場やキャンプ場ができる場所はないか。

A にぎわい創出課長 現在、

A black and white photograph showing a steep hillside covered in dense forest. In the foreground, there is a rocky, uneven ground surface. The image captures the natural beauty of the area, which is mentioned in the text as a new attraction.

・東小川小学校、旧上野台中学 校跡地利用について

実家の片付けと、娘の家に一泊するのですが、何よりの解消法です。
(S・Tさん 57歳)

A cartoon illustration of a young girl with short dark hair, smiling. She has large, expressive eyes and a small nose. The drawing is simple and colorful.

P.7からの
つづきです！

跡地利用

し尿処理場跡
地で誘客を
答弁　コロナ禍で野外
での活動が見直された

• P.7からの
つづきです



安全安心のため、地域建設業者は大切だ…

Q 災害時の対応、大雪時の除雪など、町内建設業者の育成は、安全・安心の住民生活に欠かせない。そうした点から、公共事業は重要であり、計画的に建設業者に提供されることが重要である。町はどう捉え、生かそうとしているか。

A 政策推進課長 公共工事を計画的に発注することは、町内建設業者の雇用の創出、地域経済の活性化にも重要です。今後も必要な公共工事の、建設業者への発注機会を確保します。

Q 国の「公共工事品確法」**Q** 「発注関係事務の運用に関する指針」の改正は、建設業者を守るために重要である。町はどう捉え生かそうとしているのか。

災害復旧に大切な役割を果たす建設業者。私たちの安全安心を支える。



公共工事

やまぐちかつし
山口勝士議員

A 答弁 発注者としての責務を果たしていく

時代に合った戦略家が必要である…

Q 当町が特徴ある地域となるために必要なものは。地域のこと

A 政策推進課長 地域のことをよく知る住民と町の魅力を理解する地域外の方々が主体となり活動することだと思います。

Q 特徴を生かすために努力します。

A 政策推進課長 お示しの地域は、古くから地域資源を有効活用し、住民との協働で成功していると認識しています。各地の成功事例を参考にまちづくりを進めています。

地域に合ったまちづくりを考えたとき、当町が売りにできるのは里山だ。



住民参加

しまざきたかお
島崎隆夫議員

A 答弁 真に町を思う人が主体となること

Q 様々な資源があるが、当町最大の特徴は山と平地がほぼ半分ずつあるということ。里山が最大の売りではないか。政策の柱とすることを考えては。

A 政策推進課長 里山は日本の原風景であり、SDGs(エスディージーズ)目標達成のため第5次総合振興計画の後期基本計画でも活用について考えています。

Q SDGs…国連サミットで採択された持続可能な開発目標。「誰一人取り残さない」ことを誓っている。



Q 公共工事品確法/発注関係事務の運用に関する指針…価格のみで落札者を決める仕組みを見直し、多様な入札・契約制度の導入など公共工事の品質確保を促進するための法律。その法律に基づき、事務を適切・効率的に運用するための指針。

外務省ホームページ「SDGsとは?」

環境保全

いがらしやすひろ
五十嵐康博議員

Q 太陽光発電は地球温暖化の防止に資するものであり、また我が国の中石燃料への依存率を勘案すれば、主な電力源の一翼を担うと期待されている。一方、東日本大震災をきっかけに急速に普及したことにより、地域でトラブルになる事例も多く、災害の懸念、景観などに影響を及ぼす恐れなど、多くの不安の声が寄せられている。今後もメガソーラー建設の動きは継続すると思うか。

A 環境農林課長 国策において再生可能エネルギーの施設は拡大していますが、一方、売電価格の低下や広大な土地取得の困難さで、当町においては、林地開発を伴う大規模な開発は継続しないと考えています。



自然の恵みへの感謝を忘れないように…

Q 町民の不安や反対の声に対する考えは。町にはガイダンスがありますが、さらに現在条例の制定について検討をしています。発電事業は、環境に配慮し地域との共生を図ることが重要です。地域環境及び住民意識を調和させた適正な実施に向け、事業者には町の意見を述べています。

町の景観

たなかてるこ
田中照子議員

Q 景観モデル地区の選定から3年。今後の取組と方向性は。A 都市政策課長 取組を継続します。また、和紙や地酒、絹、木工業など地場産業に関わる建築物の価値や魅力を歴史的背景とともに発信していきます。町も支援していきます。



町中は県の歴史の道景観モデル地区です…

Q 和紙体験学習センターの方に向性は。**A** にぎわい創出課長 産業施設としての整備・活用を基軸に据え、国の登録有形文化財への制度活用も検討します。



Q 都市政策課長 研究会は町民の意識を高めるためにも重要です。町も支援していきます。**A** にぎわい創出課長 伝統的な産業は、他業種との連携が難しいですが、絹・和紙等素材を産む技術、道具・襷紙の加工技術、「ものづくり」を支えてきた技術者同士が連携することで必ずや新しい価値が生まれるものと考えます。今後も、事業者に寄り添い支援をしていきます。

Q 県と協議し、今後も継続していく

とにかく体を動かしています。
フラダンスをしたり!
(M・Jさん 65歳)



Back to おがわぎかし No.97

議会だよりを読んだ感想を議員がインタービュー

子供たちの笑顔
あふれる町に加藤友良さん
(西古里)
KATO Tomoyoshi

前号の議会だより(No.97)で「読んでよかったです」と思ったのは、どの記事でしたか?

「一般質問」です。以前から気になっていた「旧上野台中の活用」と、「災害時の建築業者の対応」の質問を読み、旧上野台中については、いよいよ動き出すこと、また、自分の知っている近隣の町の水道業者同様に、小川町の建築会社の実情も大変なことがよく分かりました。

—議会だよりへ「ひとコト」!

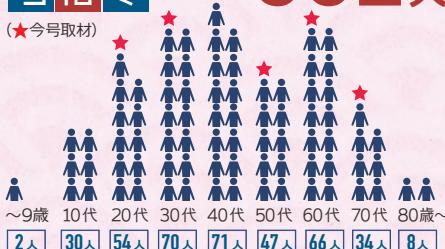
毎回、一般質問は興味があるので、必ず読んでいますが、他の特集記事や、「聞く×つなぐ」は読んでいません。これからは読むようにしたいと思います。

加藤さんイチオシの
記事はP.9～の
一般質問Gikai's comment 一般質問以外にも
興味を持っていただけるよう、今後も頑張ります。

次の定例会は

3月1日(月)～

午前10時開会 ※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会ホームページへ

議員が
おがわぎかし No.80～
議員がインタビューした町民みんなの数聞く
コト
数
現在 382 人

町民の声「聞きます×つながります」

だから 小川が好き!

町への想いを寄稿していただくコーナー

人の優しさに
感謝です柏俣由希子さん
(神明町)
KASHIWAMATA Yukiko神明町に
引っ越しして間もなく、
当時犬に興味
を抱いていた
5歳の息子は、
毎朝近所の方

に連れられ、犬の散歩を楽しんでいました。保育園児の娘は、園のお散歩で仙元山や腰越城跡など、美しい四季のトンネルを駆け回っています。近所の方の優しさ温かさ、そして豊かな自然の恵みを小さな体にいっぱい浴びて、すくすくと成長しています。優しい眼差しを子供たちに向けてくれる方々に感謝、そんな小川町、私は大好きです。

4人の子供たちが進学や就職で町を離れる時、生まれ育った町を振り返り「また、小川に住みたいな」と思つてくれたなら、何よりですね。

•今号の表紙•

のびのび広場(ココット)

今年最初の広場は、みんなで「うし」さんのエコバッックづくり。
外で遊べば席にもなるよ。楽しいね♪

編集後記

新型コロナウイルスが確認されてから、早1年が経過致しました。ウイルスの蔓延は、私たちのライフスタイルを一変し、価値観や社会に大きな変化をもたらしました。当町においても大きな変革期を迎えていると感じております。こんな時だからこそ、改めて正確な情報を届けする大切さを感じ、その業務に携わる責任を実感しています。これからも、より正確に読んでいただける広報紙の発行に努めてまいります。(五十嵐)

発行責任者:小川町議会議長 大戸久一

編集:議会広報発行特別委員会

委員長 高橋さゆり 副委員長 笠原規弘

委員 笠原英彦・高橋功人・笠本孝幸・五十嵐康博

UD
Font

高齢者や視覚の弱い方にも配慮したUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています

